

次の様式例を参考に、設立の初年度と翌年度の事業計画をそれぞれ作成してください。

2部提出

【様式例】 ※日本工業規格A列4番の大きさの用紙で提出してください。

## 初年度事業計画書

成立の日から平成〇年〇月〇日まで

特定非営利活動法人 ○○○○

### I 事業の実施方針

設立初年度にあたり、法人としての組織基盤を確立するため、法人の活動内容について積極的な広報活動を行い、会員の拡大を目指す。

特定非営利活動に係る事業については、介護保険の指定事業者としての活動を中心に訪問介護事業及びホームヘルパーの養成事業を行う。

その他の事業については、法人の保有する土地を活用して、駐車場賃貸事業を行い、その利益を特定非営利活動にあてる。

### II 事業の実施に関する事項

#### 1 特定非営利活動に係る事業

定款に規定されている事業名を記載してください。

##### (1) 訪問介護事業

- 【内 容】 要介護者宅にホームヘルパーを派遣し、身体介護等を行う。
- 【実施場所】 要介護者宅
- 【実施日時】 毎日（第2、4土曜日を除く）  
午前9：00～20：00
- 【事業の対象者】 要介護者
- 【収 入】 2,700千円（利用料@3千円×100回×9か月）
- 【支 出】 2,500千円（人件費@1.5千円×100回×9か月＝1,350千円、  
交通費 600千円 通信費 550千円）

事業内容は出来るだけ詳細に記載してください。

事業の対象者は不特定多数であることが必要です。

収支の内訳は、総額だけでなく、可能な限り内訳を記載してください。  
総額は予算書の金額と一致します。

初年度は、申請してから法人として成立するまでの期間（概ね4か月）を考慮して作成してください。

##### (2) ホームヘルパー養成事業

- 【内 容】 身体介護等に必要の技術の習得を目的に、3級ホームヘルパー養成講座を実施する。
- 【実施場所】 ○〇市○町○丁目○番○号（当法人事務所）
- 【実施日時】 週一回
- 【事業の対象者】 介護従事希望者
- 【収 入】 ○〇千円（内訳）
- 【支 出】 ○〇千円（内訳）

その他の事業が定款上規定されているが、当該年度は実施しない場合は、「当該年度は実施予定なし」と記載してください。

#### 2 その他の事業

##### (1) 駐車場賃貸事業

- 【内 容】 当法人の保有する土地を駐車場として賃貸する。
- 【実施場所】 ○〇市○町○丁目○番○号
- 【実施日時】 通年
- 【事業の対象者】 一般希望者
- 【収 入】 900千円（賃貸収入 1月平均100千円×9月）
- 【支 出】 100千円（修繕費ほか）

### 【その他】

- ① 設立の初年度及び翌年度の事業計画書はそれぞれ別のペーパーで作成してください。
- ② 定款に掲げる事業であっても、当該事業年度に実施しない事業は、記載する必要はありません。
- ③ この書面は、申請後2か月縦覧されますので、市民の目からみてどのような事業がどのように実施されるのか、わかりやすく記載してください。